定期予防接種スケジュール表

【令和8年3月時点】

定期接種 推奨期間　　定期接種の 接種可能な期間

ワクチンの種類		接種回数	標準接種年齢	乳児期										幼児期							学童期／思春期										
				出生直後	6週	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9－11か月	12－15か月	16－17か月	18－23か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳
不活化	5種混合 (DPT-IPV-Hib) D(ジフテリア)、P(百日せき)、T(破傷風)、IPV(不活化ポリオ)、Hib(ヒブ)	第1期初回(3回)	生後2か月～7か月			①	②	③																						
		第1期追加(1回)	初回3回終了後6～18か月の間隔で											④																
不活化	小児用肺炎球菌	初回(3回)	生後2か月～7か月			①	②	③																						
		追加(1回)	生後12か月～15か月											④																
不活化	B型肝炎	初回(2回)	生後2か月～9か月に至るまで			①	②																							
		追加(1回)									③																			
生【経口】	ロタウイルス	1価(2回)	初回接種は生後2か月～14週6日までに接種			①	②																							
		5価(3回)				①	②	③																						
生【注射】	BCG	1回	生後5か月～8か月						①																					
生【注射】	麻疹・風疹混合(MR)	第1期(1回)	1歳を迎えたら早めに											①																
		第2期(1回)	5歳(年長児)																	②										
生【注射】	水痘	1回目(1回)	生後12か月～15か月											①																
		2回目(1回)	1回目終了後6か月後～12か月後													②														
不活化	日本脳炎	第1期初回(2回)	3歳～4歳															① ②			7歳5か月まで									
		第1期追加(1回)	4歳～5歳																③		7歳5か月まで									
		第2期(1回)	小学校3年生 (9歳になったら)																				④	13歳未満まで						
不活化	2種混合(DT)	1回	小学校6年生																						① 11歳					
不活化	ヒトパピローマウイルス(HPV)	9価ワクチン 1回目接種年齢により、2回または3回	中学校1年生～高校1年生相当の女子																						小6	中1 ① ②	中2～高1相当			

必要回数を接種するために、生後2か月を過ぎたらなるべく早く接種を開始しましょう

7歳5か月までに完了すること

遅くとも生後14週6日までに接種を開始し、生後24週までに完了すること

遅くとも生後14週6日までに接種を開始し、生後32週までに完了すること

1価と5価いずれかで接種する

1歳になったらできるだけ早く受けましょう！

小学校入学前の1年間（年中、小学1年生は対象外です）

1回目の接種を15歳未満に行う場合は2回、15歳を過ぎてから1回目の接種を行う場合は3回の接種が必要です